

横浜市の取組の基本的考え方

取組のテーマと3つの柱

Yokohama's Initiatives Towards TICAD V

横浜市の取組のテーマ

「アフリカ、ともに成長するパートナーへ。」

【英訳】

Africa and Yokohama, Towards Mutual Growth.

【仏訳】

Afrique et Yokohama, vers une croissance mutuelle.

横浜開催の意義 ▶

M I C E 拠点都市の推進

- ・安全・円滑な会議開催のための支援
- ・会議開催を通じた、横浜の国際的知名度の向上

市内経済への波及効果

- ・市内事業者にとってメリットとなる会議開催支援

市民の多文化理解、国際貢献

- ・市民、特に若い世代の多文化理解の促進
- ・横浜市としての国際貢献の推進

開催都市横浜としての取組テーマ

アフリカ、ともに成長するパートナーへ。

【TICAD Vにおける新たな取組】

- ◎従来のアフリカへの技術協力などの貢献活動を一步進め、**ともに成長するパートナー**としての関係を目指す。
 - セミナー開催等を通じて新たなビジネス機会を提供
 - 女性の社会進出など、より良い社会について考える機会の創出

市民がアフリカを一層**身近に感じる**よう、広報・イベント・学校教育などを通じ、市民の関心・理解を深める機会を創出

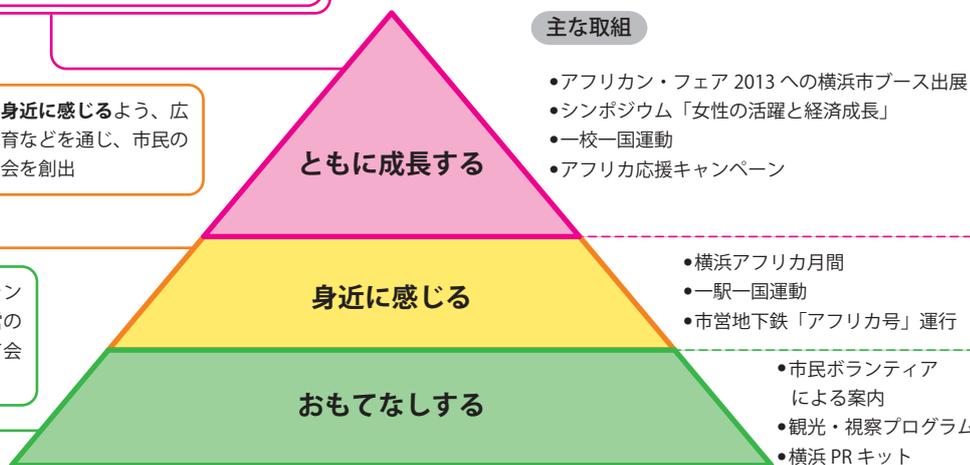
市民力を活用したボランティアによる会議運営の支援など、市をあげて会議関係者を**おもてなし**

主な取組

- ・アフリカン・フェア 2013 への横浜市ブース出展
- ・シンポジウム「女性の活躍と経済成長」
- ・一校一国運動
- ・アフリカ応援キャンペーン

- ・横浜アフリカ月間
- ・一駅一国運動
- ・市営地下鉄「アフリカ号」運行

- ・市民ボランティアによる案内
- ・観光・視察プログラム
- ・横浜 PR キット



横浜市の取組の3つの柱

推進体制

第5回アフリカ開発会議横浜開催推進協議会

Yokohama Association for TICAD V Promotion

設立日 ▶ 平成24年5月25日(金)

概要 ▶

TICAD Vの成功を期し、地元としての協力、支援を行うことを目的に、第5回アフリカ開発会議横浜開催推進協議会を設立し、ウェブサイトの制作・運営等を行いました。

内容 ▶

1 構成

- 会長：横浜市長
副会長：横浜市会議長、神奈川県会議長、
横浜商工会議所会頭、
(一社)神奈川県経営者協会会長
特別顧問：神奈川県知事
顧問：神奈川県選出国会議員有志
委員：県内54団体(設立当時)

2 活動内容

- (1) ウェブサイトの制作・運営
ウェブサイト(日本語版・英語版・仏語版)、
Twitter・Facebookを活用した情報発信
- (2) 水道局への協力
「はまっごどうし THE WATER」TICAD V
支援ボトルのプロモーション
- (3) 会議運営等
ア 平成24年5月25日(金) 設立総会
イ 平成25年3月27日(水) 第2回総会
ウ 平成25年5月17日(金) 第3回総会
(書面表決)
エ 平成25年10月23日(水) 第4回総会
(書面表決)

3 設立趣意及び協議会規約

135ページ参照



設立総会での林市長挨拶
Address by Mayor Hayashi at Inaugural Meeting



協議会ウェブサイト
Website



「はまっごどうし THE WATER」
TICAD V支援ボトル
Yokohama's Official Water TICAD V
Version

推進体制

第5回アフリカ開発会議横浜市開催推進本部

Yokohama Headquarters for TICAD V Promotion

設置日 ▶ 平成24年7月18日(水)

概要 ▶

TICAD V 横浜開催に向け、副市長を本部長とする「第5回アフリカ開発会議横浜市開催推進本部」を設置し、全庁的な取組を推進しました。

開催推進本部の下には、第5回アフリカ開発会議横浜市警戒本部及び8つのワーキンググループを設置し、具体的な取組を行いました。

メンバー及び組織 ▶

1 第5回アフリカ開発会議横浜市開催推進本部

統括本部長：鈴木(隆)副市長

本部長：大場副市長、鈴木(伸)副市長

参与：危機管理監

本部員：技監、区局長(行政委員会事務局長等を含む)、温暖化対策統括本部長、会計室長

事務局長：文化観光局長

2 第5回アフリカ開発会議横浜市警戒本部

142ページの「危機管理体制」参照

3 ワーキンググループ

各グループの所掌事項に密接に関連する部署の部課長級職員により構成。

- (1) 危機管理
- (2) 広報・報道
- (3) イベント・市民交流
- (4) プロトコル
- (5) ビジネス交流
- (6) 国際貢献
- (7) 女性の地位向上
- (8) 施設管理

※ 139ページ「第5回アフリカ開発会議横浜市開催推進本部設置要綱」参照



第1回推進本部会議
First meeting



第2回推進本部会議における統括本部長挨拶
Remarks by Executive Director at the second meeting

推進体制

危機管理体制

Crisis Management

概要 ▶

会議開催に係る横浜市としての警戒を強化し、情報を集約し、本会議開催期間中の事件・事故発生時に迅速で的確な対応を図るため、推進本部の下に警戒本部を設置しました。

会議開催に向け、警戒本部会議を開催し警備計画の策定を行うとともに、テロ対策訓練を実施し、全庁的な体制で安全円滑な会議開催を支援しました。

警戒本部会議の開催 ▶

第1回 平成25年4月8日(月) 14:00-

【議題】

- ・会議開催に伴う横浜市の警戒体制等について
- ・関係機関の対策等について
- ・会議を控えた訓練について 等

第2回 平成25年5月24日(金) 16:00-

【議題】

- ・会議に関する最新の情勢について
- ・横浜市警戒本部警備計画について 等

オブザーバーとして神奈川県警、第三管区海上保安本部、陸上自衛隊第31普通科連隊、外務省 TICAD V 事務局が出席

警戒体制の強化 ▶

平成25年4月9日(火)～6月3日(月)

8:30～17:15

【主な実施事項】

- ・所管施設の施錠や巡回などの安全確保
- ・公用車の盗難防止
- ・危機事案等発生時の連絡・参集体制 等

警備担当者による施設現地調査 ▶

平成25年4月22日(月)

パシフィコ横浜及びレセプション等の会場となる主要3ホテルについて、警備担当者による現地調査を行いました。

【参加者】神奈川県警、外務省 TICAD V 事務局、第三管区海上保安本部、横浜市（危機管理室、消防局）



警戒本部会議
Emergency Control Headquarters Meeting



立看板
Signboard with traffic information



横断幕
Banner with traffic information

安全円滑な会議開催支援 ▶

会議開催中は、会場周辺において神奈川県警による交通規制や検問等が実施されました。開催都市として、円滑な会議開催を支援するため、来街者向けに交通規制や検問に関する広報を行いました。

- ・横断幕、立看板の設置
- ・バスマスクへのお知らせ掲載
- ・横浜アフリカ月間、一駅一国運動ポスター等へのお知らせ掲載
- ・その他、横浜市広報媒体における広報の実施（広報よこはま、ラジオ番組等）



テロ対策訓練
Counterterrorism Drill

テロ対策訓練の実施 ▶

平成 25 年 5 月 8 日（水）13:30～14:30

パシフィコ横浜南口広場及び前面海域

参加機関：神奈川県警、陸上自衛隊第 31 普通科連隊、第三管区海上保安本部
横浜海上保安部、横浜市立大学付属市民総合医療センター、横浜市立市民病院、パシフィコ横浜、消防局、危機管理室 他
154 人参加（車両 16 台、船 7 隻）

市警戒本部、現地警戒本部等の設置 ▶

平成 25 年 5 月 30 日（木）～6 月 3 日（月）
（警戒本部体制 組織図は 142 ページを参照）



現地本部
Emergency Control Headquarters at the conference site